

# デンカプレタスコンTYPE-AP2

## 1 はじめに

「デンカプレタスコンTYPE-AP2」は、当社が長年培ってきたセメント系特殊混和材技術と水中不分離技術を融合した水中不分離性無収縮グラウト材です。

当社従来製品の「デンカプレタスコンTYPE-AP」より粘性を抑え、練混ぜ性、施工性を向上させながら、水中不分離性にも優れた製品です。

## 2 特徴

### ①水中不分離性に優れます。

優れた水中不分離性を有し、水中施工においても周囲への環境負荷を抑えることができます。

### ②流動性に優れます。

モルタルの流動性が優れており、確実な充てんを可能にします。  
また、低温時から高温時までの流動性がほぼ一定で、冬季、夏季においても安定した流動性が得られます。

### ③強度発現性に優れます。

強度発現性に優れ、水中においても安定した強度を発現します。

### ④ブリーディングが発生しません。

ブリーディングが発生しない無収縮モルタルのため、既存コンクリートと一体化が図れます。

### ⑤プレミックスタイプですので品質が安定しています。

工場で厳しい品質管理のもと製造したプレミックスタイプですので、現場で水を加え練混ぜるだけで良好なモルタルが得られます。



水中不分離性の例

## 3 用途

- 河川にある橋脚の耐震補強工事
- 栈橋等の港湾工事
- その他水中施工が必要なグラウト工事

## 4 一般物性

- 荷姿：25kg袋
- 外観：セメント系薄灰白色
- 使用温度範囲：5～35℃
- 水量範囲：W/粉体=5.0～6.6L/袋  
(標準 5.8L/袋)

## 5 配合

項目	流動性 フロー	プレタスコン TYPE-AP2	水	練上り量
1袋当たり(kg)	200～300mm	25kg	5.8kg	14.7kg
m <sup>3</sup> 配合(kg/m <sup>3</sup> )		1700kg	394kg	1000kg(68袋)

※使用水量は、材料温度、環境温度、ミキサの形状などにより変化しますので、予め試験練りを行い、適性水量を確認して下さい。

## 6 物性例

一般物性	環境温度	水量 (kg/袋)	フロー(mm) [*1]	ブリーディング率(%)	膨張収縮率(%)	凝結時間(時間-分)	
						始発	終結
	5°C	6.2	255	0.00	0.54	14-50	23-30
	20°C	5.8	250	0.00	0.57	6-30	8-30
	30°C	6.0	252	0.00	0.60	4-00	5-30

圧縮強度	環境温度	気中採取の圧縮強度(N/mm <sup>2</sup> )			水中採取の圧縮強度(N/mm <sup>2</sup> ) [*2]		
		3日	7日	28日	3日	7日	28日
	5°C	8.9	31.4	53.6	7.3 (82%)	26.9 (86%)	48.3 (90%)
	20°C	40.6	58.3	70.9	35.2 (87%)	53.4 (92%)	64.7 (91%)
	30°C	54.6	63.1	67.3	46.9 (86%)	54.0 (86%)	63.3 (94%)

\*1：JISR5201のコーンを使用した静置フロー値

\*2：型枠を水中に存置し、型枠上面10cmから漏斗にてモルタルを流し込み供試体を成型  
( )内の%表示は、気中採取に対する強度比

## 7 使用上の注意

### 【練混ぜ】

- 練混ぜ水は油、塩類、有機物など含まない清浄な水を使用してください。
- 使用水量は、材料温度、環境温度、ミキサの形状、練り量などにより変化しますので、予め試験練りで適性水量を決めて下さい。
- 練混ぜはモルタル専用高速ミキサか、900rpm以上のハンドミキサを使用して下さい。ハンドミキサの回転羽根はステンレス製または鉄製を使用し、アルミ製は絶対に使用しないで下さい。アルミ製は異常膨張の原因となります。
- 練混ぜ水の量が規定外の場合は、モルタルの性状が損なわれることがありますので、指定の水量以外は使用しないで下さい。

### 【注入・充てん】

- グラウトは、自重圧工法(ヘッド圧による注入)またはポンプ施工により片側から注入・充てんを開始し、流出側からあふれ出るまで連続的に注入して下さい。巻き込み空気や未充てん部が残らないような施工を行って下さい。

### 【養生】

- グラウト充てん終了後、モルタル表面を養生マット等で覆って、直射日光や風の影響を避け、絶えず湿っている状態に保持して下さい。

### 【保管上の注意】

- 普通セメントより吸湿性が高いため、一旦開封したものはその日のうちに使用して下さい。
- 製品は直射日光、雨水の影響を受けない乾燥した室内に貯蔵保管して下さい。

**Denka**  
デンカ株式会社

#### データ等記載内容についてのご注意

- 本書記載のデータ等記載内容は、代表的な実験値や調査に基づくもので、その記載内容についていかなる保証をなすものではありません。
- ご使用に際しては、必ず貴社にて事前にテストを行い、使用目的に適合するかどうかおよび安全性については、貴社の責任においてご確認ください。
- 本書記載の当社製品およびこれらを使用した製品を廃棄する場合は、法令に従って廃棄してください。
- ご使用になる前に、詳しい使用方法や注意事項等を技術資料・製品安全データシートで確認してください。
- これらの資料は、当社の担当部門にご用意しておりますので、お申しつけください。
- 本書の記載内容は、新しい知見により断りなく変更する場合がありますので、ご了承ください。



**警告**



- 水や汗・涙等の水分と接触すると強いアルカリ性になり、皮膚、目、呼吸器等を刺激したり、粘膜に炎症を起こします。
- 目に入れないこと。入った場合は、直ちによく洗浄し、専門医の診断を受けること。
- 皮膚に付けないこと。
- 鼻や口に入れないこと。
- 保護メガネ、防塵マスク、ゴム手袋を着用すること。
- 子供に触れさせないこと。

デンカ株式会社

本社：東京都中央区日本橋室町2-1-1 セメント・特混事業部 特殊混和材部 電話03-5290-5363